

平成30年3月27日  
九州地方整備局  
筑後川河川事務所

## 第20回日本水大賞に筑後川河川事務所管内から3年連続入賞！

「農林水産大臣賞」および「文部科学大臣賞」をダブル受賞！

山田堰土地改良区（朝倉市）と福岡県立伝習館高校生物部（柳川市）の川をテーマにした取り組みが第20回日本水大賞の「農林水産大臣賞」と「文部科学大臣賞」に決定しました。水大賞入賞は、一昨年の「NPO法人筑後川流域連携倶楽部」、昨年の「久留米市立金島小学校」のグランプリ受賞に続き筑後川河川事務所管内から3年連続の入賞になります。

### 【日本水大賞受賞内容】

#### 「農林水産大臣賞」

活動主体の名称：山田堰土地改良区（朝倉市山田）

活動の名称：築350年の堰、地域の宝を未来に継ぐ

#### 「文部科学大臣賞」

活動主体の名称：福岡県立伝習館高校生物部（柳川市本町）

活動の名称：森里海の繋がりから見えてきたニホンウナギの未来  
～特別採捕・飼育・放流から～

### 【表彰式】

日時：平成30年6月26日（火）

場所：日本科学未来館（東京都江東区）

### 【受賞報告会（河川愛護月間活動報告会）】

日時：平成30年7月16日（月）14時～

場所：筑後川防災施設「くるめウス」（久留米市合川）

### 【日本水大賞について】

日本水大賞は、日本水大賞委員会（名誉総裁 秋篠宮殿下、日本科学未来館館長 毛利衛）と国土交通省が主催し、平成10年6月に、安全な水、きれいな水、おいしい水にあふれる21世紀の日本を目指して、水循環の健全化に向けた諸活動を広く顕彰し、活動を支援するために創設されました。

我が国で水環境における全ての団体、個人の研究活動を対象にした唯一の賞であり、大賞以下、水行政に関わる6省全ての大臣賞を設けています。（受賞については国交省本省・水大賞委員会からも記者発表）

### 【記者発表先】久留米市・柳川市の各記者クラブおよび業界紙

問い合わせ先：九州地方整備局 筑後川河川事務所

技術副所長 寺下 進一

技術副所長 島元 尚徳

代表 0942-33-9131

FAX 0942-35-0186